

丹後地域公民館だより

電話0772-69-0664 F A X 0772-75-2006 平成27年9月10日発行 第100号

環境学習「ふるさと探検隊」を実施しました

海浜や河川、山などの自然にふれ、体験を通して自然環境を見つめることで、自然の保全の必要性について理解を深め、将来にわたって地域や地球の環境を考えるきっかけづくりを目的に、小学校4年生から6年生の児童を対象に、第2回から第4回の環境学習「ふるさと探検隊」を実施しました。

海の生き物調査や海岸の漂着物の調査、また火山活動の残る神鍋高原の自然について学習をしました。
(第1回は5月30日に実施。第98号のたよりに掲載)

8月3日(第2回)、網野町の五色浜海岸で水生生物の調査を行いました。環境省竹野自然保護官事務所による、アクティブレンジャー出前出張講座を活用。講師の酒井氏から、採取したアメフラシ、ヒトデ、稚魚、貝など、多くの種類の水生生物の生態や特徴について話を聞かせてもらい、丹後の自然の豊かさから環境保全についても学ぶことができました。



【海浜等の生物観察を行いました】

8月10日(第3回)、神鍋高原で2万年前から1万年前の火山活動から見られる地球について学習をしました。

日高神鍋観光協会ジオパークガイドの泉鐘(ツヨリ)八郎氏に講師をお願いをし、午前には神鍋火山の噴火口や神鍋山スコリア層で噴火によりできた地層などについて話を聞かせてもらいました。また午後からは、神鍋溶岩流の様子がよくわかる清滝遊歩道を歩き、その溶岩の流れと川の浸食により作りだされた風景の説明を受けました。講師から途中で目にする花や植物についての話も聞かせてもらい、神鍋高原の自然についてたくさん学ぶことができました。

事業最終となる9月5日(第4回)には、海岸の漂着ゴミの内容を調査することにより、ごみを捨てないようにする心と、海の環境を守ろうとする心を育むことを目的に、丹後町砂方の海岸で漂着物の調査を行いました。砂浜のプラスチックの破片や発砲スチロールなどを回収し数量等を調査しました。

当事業を通し参加した児童は、今ある自然環境を大切にする気持ちを持つことが必要だと思える多くのことを学習することができました。



【海岸漂着物の調査を行いました】



【スコリアについて話を聞きました】



【溶岩流により作りだされた自然について学びました】



裏面もご覧下さい

～夏休み自然体験事業～

「子どもキャンプ」を実施しました

7月28日(火)～30日(木)、夏休み自然体験事業「子どもキャンプ」を天女の里(峰山町)で実施しました。

今年度のキャンプは、市青少年健全育成会が主催し、丹後・網野・久美浜町の3町の合同事業として、小学校5年生から6年生の21名(丹後:4名、網野:13名、久美浜4名)が参加して、飯ごう炊さんや竹食器づくり、キャンプファイヤーなどを行い、参加した児童たちは一生懸命、すべての活動に取り組むことができました。

子どもたちは自然の中で、日常生活ではできない貴重な体験をし、また他の学校の児童と協力しあいながら活動の一つ一つを頑張る姿もたくさん見られ、子ども達の可能性と成長を感じさせられるキャンプとなりました。



【みんなで協力してテントの組み立て】



【自分で作った竹食器を使い食事。おいしい～♪】



【竹食器づくりに挑戦。うまくできるかな☆☆】



【早起きをし、元気にラジオ体操】



【キャンプ場で記念写真】

丹後図書室より



「丹後町絵本読みきかせボランティアの会」では毎月絵本の読み聞かせを実施しています。保育所・小学生のみなさん、地域のみなさん一緒に楽しみましょう。ご参加お待ちしております。

- 第2土曜日 午後1時30分～
丹後地域公民館
成願寺区民センター・平住民センター
- 第2水曜日 午後4時45分～
袖志農民研修所

えほんのへや

よみきかせ 毎週水曜日

時 間：午前10時30分～10時50分
場 所：丹後地域公民館
対 象：乳幼児
内 容：絵本よみきかせ など